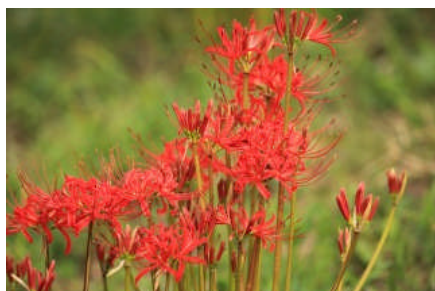


～秋の彩湖はサイコーです～



『暑さ寒さも彼岸まで』と言いますが、今年は、お彼岸が終わっても暑い日がしばらく続いていましたね。そのせいか、例年よりもヒガンバナの開花がかなり遅れているようです。センター周辺では、10月に入ってやっと咲き始めました。

さて、小学3年生対象のセンター授業も後半に入りました。前半よりも秋の虫たちは、大きく成長し、特にトノサマバッタやオオカマキリは子どもたちの人気者です。池のまわりには赤トンボの代表格アキアカネが産卵のため飛び交っています。この授業をきっかけとして、多くの子どもたちが生き物への興味関心を高めてくれればと思っています。

彩湖周辺は、これからの季節が1年間で最も彩り豊かな景色となります。ススキやオギの穂が銀色に輝き、紅葉も見られます。また、センターでは、秋ならではの講座も計画していますので、ぜひご家族で参加ください。(T)

季節の生き物

秋の七草

「秋の七草」を知っていますか？春の七草は、一月に七草粥として食べるので、知っている人も多いと思います。秋にも季節を彩る植物として、七草があるのです。それが、オミナエシ・ススキ・キキョウ・ナデシコ・フジバカマ・クズ・ハギです。春の七草のように食べることはなく、眺めて楽しむ植物としてあげられています。

今回は、その中で「ススキ」をご紹介します。ススキはイネ科の植物で、野山の日当たりの良いところに生えています。花の穂である頭をフサフサと揺らし、おしべから花粉を飛ばします。センターの近くでは、ススキによく似た「オギ」がたくさん見られますが、ススキは大きな株で束になっていたり、よく見ると穂の形も違います。その違いをぜひ見つけに来てください。

最後に、覚えるための語呂をご紹介します。「お好きな服は？」と覚えてみてください。七つの頭文字をつなげたものです。秋は春や夏ほど、華やかな植物は多くありませんが、この七草を覚えておくと、また秋の楽しみ方が増えますね。(S)



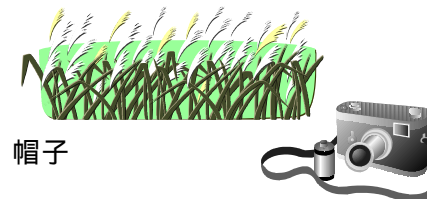
講座案内(11月)

11月3日(土) 写真教室 雨天中止

「誰でもきれいに撮れる写真術」

彩湖周辺は秋色の彩りの自然がいっぱいです。光と彩りを写真にしてみませんか？親切丁寧に撮り方のコツをお教えします。今までとは違う、素晴らしい写真に早変わりです！

対象：一般(中学生以上)  
 定員：20名  
 時間：10:00～12:00  
 持ち物：デジタルカメラ、活動しやすい服装、帽子  
 参加費：100円(保険代)

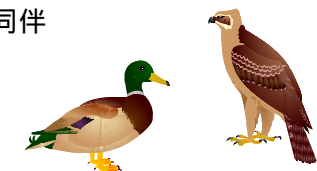


11月17日(土) 野鳥観察会 雨天実施

「彩湖周辺の野鳥・初冬」

冬の野鳥観察シリーズ 第1弾 初冬です。極寒の地域から渡ってきた冬鳥を、講師の先生と一緒に観察します。どんな鳥がやって来ているのか、是非見に来てください。

対象：一般・親子など 小学3年生以下は保護者同伴  
 定員：20名  
 時間：10:00～12:00  
 持ち物：双眼鏡など観察道具(貸し出し有り)  
 参加費：100円(保険代)



秋・冬の観察会は、マイクロバスで彩湖沿いを移動します。ご年配の方や小さなお子さんも、お気軽にご参加ください。

11月18日(日) 自然ものづくり教室 雨天実施

「ネイチャークラフト」

色づいた木の実や枝など自然の材料で可愛い飾り物を作ってみませんか？アクセサリーも作れますよ。オリジナルの作品を記念に持ち帰れば、秋の素敵な思い出になります。大人の方のみのご参加も大歓迎です。

対象：一般(小学生以下は保護者同伴)  
 定員：20名  
 時間：10:00～12:00  
 持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋かバッグ  
 参加費：100円(保険代) 別途材料費200円(作品1個につき)



申込方法：彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください。(申込みは、代理の方でも結構です。)各講座は、定員になり次第、受け付けを終了させていただきます。なお、申込みは、講座の1か月前から受け付けています。 :048-422-9991  
 詳しくは彩湖自然学習センターホームページ  
 (<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。